

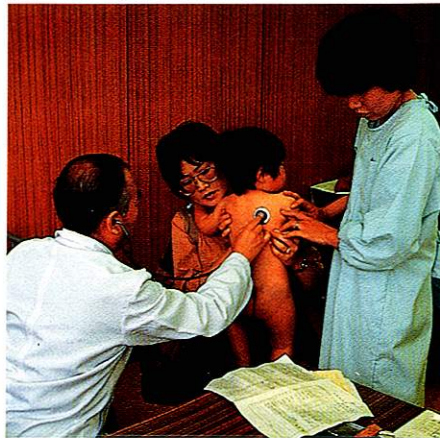
健康づくりをライフ・スタイルの中に

保健衛生・医療体制

健康がいかに大切かは誰もよく知っており、健康に関する知識も高いのだけれど、具体的に健康・体力づくりを実施し、定期検診をしている人はまだまだ少ないのが現状。これからは病気になる前の予防医学に市民ぐるみで取りくんでいきたいものです。

●健康づくりはまず検診——脈わう健康センター

市では53年に健康づくりの拠点として福生市健康センターを開設しました。こ



1歳6ヵ月児健康診査

こでは予防接種、各種検診、栄養講習会、保育相談などが毎日のように行なわれ、これらの検診、講習会等に参加した利用者は年間1万3563人（57年度）となっています。

検診では一般検診を定期的実施しているほかに成人病検診に力を入れ、循環器検診、胃がん検診のほかに、55年から乳がん検診も行なっています。また本市では新住民、とりわけ若い夫婦世帯が多いため、出産・育児に関する講習会や乳幼児の健康診査等に力を入れています。栄養講習会も隔月開かれており、受講した人が地域へかえってその普及につとめるよう指導しています。



健康づくりの拠点、福生市健康センター・福生市休日診療所



寝たきりのお年寄りや身障者の方にホームヘルパーが巡回訪問

●これからは在宅ケアの時代

本市には保健婦は1名ですが、東京都福生保健所の保健婦6名と合わせて7名が市内を地域割りして巡回訪問指導にあたり、医師の指導のもとで寝たきり老人や長期自宅療養者の見舞い、心身に障害のある人の家庭等をまわっています。

今後は“在宅ケア”の必要性がますます高まるため、ホームヘルパー、保健婦、医師、さらに市民ボランティアが一体となって、家庭介護の指導や手助けを強化していく必要があります。



一般健康診査、まず定期的に血圧測定

●医療体制の充実をめざして

市内には東京都国民健康保険団体連合会福生病院をはじめとして病院5、医院・診療所31、歯科診療所18、助産所4、施術所22があり、医療施設には比較的恵まれています(昭和57年4月1日現在)。

休日における緊急診療については、福生市医師会等による休日診療所があり、救急指定病院として目白第二病院、大聖病院があります。

56年より西多摩歯科医師会による休日診療もはじまり、仕事を持つ人の救急医療に大きく役立っています。